



ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021年 国際ロータリー 第2620地区 静岡第4グループ

# 焼津ロータリークラブ会報

会長テーマ「知行合一」

会長 杉本 昭

会長エレクト 大石 博之

例会日/毎週木曜日12:30～13:30

幹事 村田 昌弘

副幹事 芳村 正樹

例会場/ホテルアンピア松風閣

事務所/静岡県焼津市三ヶ名1671番地 ヤマキンビル302号室

第2901回例会(第14回) 例会 10月15日(木)12:30～

司会 村田 昌弘 幹事

ソングリーダー 親睦活動委員会 中山 晃一 君

♪我らの生業 ♪ここに幸あれ

ゲスト なかよし保育園 学童クラブするめ 松原 美里 (まつばら みさと) 様



## 会長挨拶

杉本 昭 会長

先月の最終例会に倉嶋実行委員長の主導で60周年事業クラブフォーラムが行われました。いよいよその時期が迫ってきたと身の引き締まる思いでした。倉嶋実行委員長からは「会長挨拶に周年事業が出てこない」と苦言を呈されましたが、今日はいつ使おうかと温めていた「ちょいネタ」で話を進めます。



しばらくお休みしていたNHK大河ドラマ「麒麟が来る」の放映が先月再開されました。今回のドラマは明智光秀が主役で、道三や信長・秀吉・家康などの戦国武将とまみえながら物語が進んでいます。これからこれらの戦国武将をはじめ、江戸時代にかけてのちょいネタを見つけて紹介していきたいと思いますが、NHKの大河ドラマは焼津ロータリークラブが認証状を伝達された日から2年後の1963年(昭和38年)4月に尾上松緑演じる井伊直弼が主役の「花の生涯」でスタートし、現在59作目を放映中です。途中、放送期間が6か月・9ヶ月・9ヶ月の変形3作がありました。途中で連綿と人気を維持して続き、当クラブの60周年記念例会が予定されている6月には、その周年に相当する60作目が佳境に入っている段取りです。日本の資本主義の父と称され、新一万円札の顔となる渋沢栄一を取り上げた「晴天を衝け」です。農民に生まれ、倒幕の志士を目指したはずが一橋家の家臣(幕臣)となり、その後明治新政府に士官として召されて大活躍したあと辞表を出して、ついに民間の実業家に転身。このように幕末から明治にかけて大振れしながら活躍、「人への誠意」を武器に500の企業を育て600の社会公共事業に関わった渋沢栄一は、道徳と経済を調和させるべきという経済人の道を指南した、と言われています。晩年は静岡ゆかりの第15代将軍慶喜(よしのぶ)公の名誉回復に尽力したとのこと。過去の作品を振り返りクラブの歴史と重ね合わせていただき、現在のドラマを見ながらNHKの大河ドラマよりも長い焼

津クラブの歴史の重みを改めて感じていただけるのではないのでしょうか。大河ドラマを楽しみながら焼津クラブ60年の歴史に思いを馳せていただきたいと思います。

「私のロータリー...その3」+「江戸の備忘録...その1」大河ドラマと焼津ロータリークラブの歴史でした。



村田 昌弘 幹事

- ・回覧資料のお知らせです。
- 「ハイライトよねやま」、「近隣クラブの例会変更のお知らせ」



## 会員のお慶び

高橋 幸弘 君

### 夫人誕生祝

西野 了史 君(恵美様) 10.15

ます。皆様のご意見がより良いクラブ作りに参考になります。ありがとうございました。



## 卓話

卓話者： なかよし保育園学童クラブするめ  
松原 美里 様

演題

「焼津と網走の文化比較から  
浮かび上がる街の魅力」

北海道網走市出身ということで、焼津市の好きなスポットや網走の観光スポット、方言の比較、やいづ TV の事など卓話を頂きました。



## 出席報告

	会員数	出席数	出席率	10月1日 M-UP	確定 出席率
10月15日	54 (54)	47名	87.04%	0名	74.07%

## メークアップ

ありませんでした。